

	牧師 山本護	司式 平尾文子	奏楽 山本恵美
前 奏	黙想		祈 禱
讃美歌	7 主のみいつとみさかえとを		讃美歌 284 主のとうときみことばは
祈 禱			献 金
信仰告白	使徒信条 566		讃 詠 547 いまささぐるそなえものを
聖 書	詩編 51:12~14		黙 禱
	ヨハネによる福音書 8:31~36		主の祈り 564
讃美歌	308 いのりはくちより		頌 栄 542 世をこぞりて
説 教	『いつでも未知なるキリスト』		祝 禱 後 奏

「わたしの言葉にとどまるならば、あなたたちは本当にわたしの弟子である。あなたたちは真理を知り、真理はあなたたちを自由にする(ヨハネ 8:31~32)」。イエスは「御自分を信じたユダヤ人たち(8:31)」に語っている。ところがイエスは、彼らに対して「あなたたちはわたしを殺そうとしている(8:37)」と言う。信じている方を殺すのか。信じるほどイエスの言葉に打たれ衝撃を受けたがゆえに、自分たちのことを奴隷だと言うイエスを許せない(8:34)。使徒ユダのように混線ショートした心情かもしれない。ユダヤ人らは心打たれて信じはしたが、イエスの言葉に「とどまる」ことはなかった。

イエスの言葉に「とどまるなら(8:31)、真理によって自由になる(8:32)」。つまり未だ自由ではない。ユダヤ人は反射的にカチンと来て、「俺たちは奴隷になったことない(8:33)」と反応する。祖先も自分たちも蹂躪され辛酸をなめて来たが、アブラハムの子孫として一度たりとも「奴隷になったことない(8:33)」と胸を張る。「ああそうかい」と受け流せばいいものを、イエスはいつそう強い口調で「はっきり言っておく。罪を犯す者はだれでも罪の奴隷である(8:34)」と応じその場がヒートアップした。

奴隷と罪。貧しく弱くとも奴隷になったことはなく、律法を守って罪からは縁遠いと胸を張る自尊心の塊は、逆上すると手におえない。イエスは「奴隷性」を外側の社会制度として示したのではなく、人間を内側から拘束する「奴隷力」として語った。彼らとて本当はうっすら気づいたんじゃないか。

内側からの奴隷力とは何か。妬みや嫉み、自惚れや自己承認欲求、利己的欲望や謀略競争など。人間を内側から抑圧する罪の力は、外側に滲み出て富の独占や戦争を引き起こす。罪のしづとさは、動植物のような種の保存争いだけでは済まず、観念と妄想によって争いを際限なく拡大させていく。

「神よ、わたしの心に清い心を創造し、新しく確かな霊を授けてください(詩編 51:12)」。詩人は新たに、清い心の創造と聖霊との結びつきを祈る。そして「御救いの喜びを再びわたしに味わわせ、自由の霊によって支えて下さい(51:14)」。自由なる聖霊の働きに従うことが喜びだと。人間の罪は新たに創造される清い心でクリーンにされ、私を超えて働かれる聖霊によって自由の喜びを得る。

「もし子があなたたちを自由にすれば、あなたたちは本当に自由になる(ヨハネ 8:36)」。キリストによって私たちは自由にされる。キリストが「自由の霊(詩編 51:14)」を発出するからだ。そのキリストの「言葉にとどまるならば(ヨハネ 8:31)」、私たちは「真理を知り、自由にされる(8:32)」。キリストの言葉に留まるゆえに、私たちは自由だ。ユダヤ人のように自分のアイデンティティに留まるのではない。

金子みすゞ(1903~30)の「みんなちがって、みんなにいい」は素晴らしい詩だが、更に奥へ進んで、神に創造された私の個性にさえも留まらない。留まる所は私の独自性ではなく、キリストの言葉(8:31)。すなわち、聖霊によって新たに創造される未知なる何か、私として開かれること(詩編 51:14)。

私たちは「創造され続けて」いる。だから周知の自己理解に、逃げ込まないでほしい。神はその時、その場で、私を見極め、創造の聖霊をお与え下さる。私たちはそれほどに愛され、見守られている。イエスの言葉に留まって(ヨハネ 8:31)、神の愛と、自分自身の創造され具合を、この心身で知ろう。

こんなはずじゃなかった いつのまにか変化していた自分 聖霊によって常に更新され続けている
留まったキリストの場 固まりかけた感覚が未知へ流れ出す 何をしようか 自ずと決まっていく

本日礼拝後は役員会。復活祭(4/9)に向けてトーチタイムアンソングの練習もあり。2/11(土祝)1:30~3:00
聖書研究会(集会所)。2/19は分区全体で講壇交換、大木正人牧師が説教。山本牧師は谷村教会へ。

礼拝堂・集会所の住所：408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ：408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HPは「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。